

令和 6 年度クラブアドバイザー等配置事業

令和 6 年度スポーツ振興くじ助成金の総合型地域スポーツクラブ活動助成「クラブアドバイザー等配置事業」によりクラブアドバイザー、中間支援組織業務担当者を各 1 名配置しました。

令和 6 年度の活動報告は下記の通りです。

○配置期間：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

○配置日数：144 日（クラブアドバイザー）、144 日（中間支援組織業務担当者）
（総合型クラブへの指導日数 144 日、未設置市町村への普及・開発活動日数 27 日）

○実施した事業の内容

- ①派遣回数：総合型クラブ未設置地域 7 回、創設準備クラブ 2 回、設立済クラブ 39 回
- ②会議回数：群馬県総合型地域スポーツクラブ総会・常任委員会 5 回、地域スポーツ推進
団体連絡会議 4 回、事前書類審査・登録審査委員会 3 回

○主な指導・助言内容

- ・新規創設クラブへ設立までの流れと必要書類等の点検・助言
- ・市町村とクラブとの連携及び創設支援
- ・登録・認証制度の説明及び申請手続きの支援
- ・運動部活動地域展開に伴う情報提供
- ・コロナ禍で減少の会員増を図るためのイベントや広報活動の紹介
- ・法人格を持っていないクラブに対して法人化取得に向けた情報提供
- ・各会議関係の企画・立案・開催

○事業の成果

- ・全国登録にむけて、県内連絡協議会に所属しているクラブに対し令和 7 年 1 月の登録認定審査会に向けて、より多くのクラブが全国登録に向けて申請を行うように、各ブロック別研修会において案内を行った。

また、県内 4 ブロックから 1 クラブを選び具体的な課題等を検証することで、県内クラブの質的充実を図るとともに、登録認証制度への理解を深めるため、推進団体連絡会議委員による全国登録に向けた県内クラブの実地調査を行った。

- ・令和 7 年 1 月の審査会には、29 クラブ中 16 のクラブが申請を行った。新規の立ち上げについては 1 件申請があり、審査の結果、17 クラブが全国登録を行うことになった。

- ・スポーツクラブの中核を担う人材の養成・発掘を目指した「日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー養成講習会」を開催した。
- ・群馬県教育委員会をはじめ、県内市町村教育委員会も学校部活動の地域展開について、モデル事業も増えて、取り組みが盛んになってきた。各総合型クラブには、群馬県教育委員会と地域創生部が協働で示した推進計画について、総会時や広報誌、県内各ブロック別研修会等を通して継続的に情報提供を行い、受け皿としての持続可能なクラブ作りに努めている。
- ・令和 6 年度の活動の中で、各クラブの基盤強化を目的とし、県内 4 ブロックに分けてブロック別研修会の立案・実施を行った。地域における共通の課題をテーマとして講演会を実施して問題解決に力を入れた。また、各クラブを代表とする種目を 1 つ取り上げ、他のクラブでも興味を持ってもらうよう、ゲームや発表をフェスティバルという方法で実施したブロックもあった。
- ・県内全般において、パラスポーツの普及（ボッチャ、車椅子バスケットボール等）をブロック研修会に取り入れて行った。



この活動はスポーツくじの助成金を受けて行っています。